

NEWS LETTER No.41

第14回定時会員総会&講演会

去る7月8日、300名を越す会員企業様ならびにご関係省庁・企業・団体の皆様に参加いただき、「第14期定時会員総会・講演会」を開催いたしました。大変ご多用な中、お運びいただいた会員様におかれましては、厚く御礼申し上げます。

会員総会においては、各種議案のほか、JVCAの活動についてプレゼンテーションさせていただき、特に、昨年度より約1年間の間に、VC会員15社CVC会員12社賛助会員14社に新たにご入会いただいたことで、平成28年7月8日現在、総勢162社/名の団体に至っておりますことをご報告させていただきました。

講演会では、2本のパネルディスカッションを行い、スタートアップ投資における起業家と投資家との関係や果たす役割について個社ごとの事例をご紹介いただきました。ご来賓としては、経済産業省様からアベノミクスの効果と今後の成長戦略第二ステージについてプレゼンテーションをいただくとともに、金融庁様からは成長マネーの促進を柱にされる中でVC業界との協力関係構築についてのご提案を、年金積立金管理運用独立行政法人様からは企業の成長支援に対するVCの役割について期待とエールをいただきました。



プログラム

定時会員総会	第1号～第3号議案の議事 プレゼンテーション「JVCAの活動について」
パネルディスカッションⅠ： 【スタートアップのコーチング・ガバナンス】	<パネリスト> クックパッド株式会社 取締役兼執行役 穂田誉輝氏 ヤフー株式会社 執行役員 ショッピングカンパニー長 小澤隆生氏 <モデレーター> 一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会 会長 株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ マネージングパートナー 飯屋園聡一
パネルディスカッションⅡ： 【若手経営者に聞くVCへの期待】	<パネリスト> 株式会社アカツキ 代表取締役CEO 塩田元規氏 株式会社Gunosy 代表取締役 最高経営責任者 (CEO) 福島良典氏 <モデレーター> 一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会 理事 B Dash Ventures 株式会社 代表取締役社長 渡辺洋行
プレゼンテーション： 「アベノミクスの成長戦略は進んでいないのか。」	経済産業省 大臣官房審議官 (経済社会政策担当) 中石齊孝氏
懇親会	



第15期発足のご挨拶

当協会は、2002年11月の発足以来、ベンチャーキャピタル業界における相互連携とベンチャー企業育成の役割を一層強固にするという目的に向かって活動して参りました。

故尾崎会長のご遺志を引き継いだ14期では、理事および会員が丸となって協会運営に取り組みました結果、協会の使命および運営姿勢の再定義に始まり、主要三委員会（ベンチャーエコシステム、ファンドエコシステム、オープンイノベーション）の着実な活動推進、更には会員数大幅増と意義ある成果を生み出して参りました。

第15期新体制は、その勢いを更に加速すべく、更なる理事陣の強化に始まり、主要取り組みたる三委員会でも理事のみならず一般会員からトップキャピタリストに活動参画を要請、協会の使命たるベンチャーキャピタル業界のエコシステム強化を通じての新産業創造へ寄与して参る所存です。

今や、ベンチャーキャピタル産業は、世界経済全体の低成長が危惧される中、イノベーションによる成長産業の創造および雇用創出を担う社会貢献、そしてマイナス金利の導入など伝統的資産の資本収益性低下が著しい中、高いリターンを狙える資産クラスとしての経済貢献の両面が求められております。

日本ベンチャーキャピタル協会は、会員各々の「互助」、協調投資を通じたベンチャー企業の「協創」の精神を我々産業における共有姿勢とし、日本発世界に通じる企業・産業の育成のためのインフラとして強固で有用な地盤を築くべく尽力して参ります。ご期待下さい。

<使命>

ベンチャーエコシステムの発展拡大による新産業創造を通じて、日本発世界経済の発展に寄与する

<運営姿勢>

1. 「社会的存在」として、政府・省庁・諸団体と繋がり、発信・啓蒙を行う
2. 「戦略」的に考え、ビジョン・イシュー・マイルストーン等アプローチで運営する
3. 協会員成功のための「互助会」と位置付け、相互連携の基盤とする

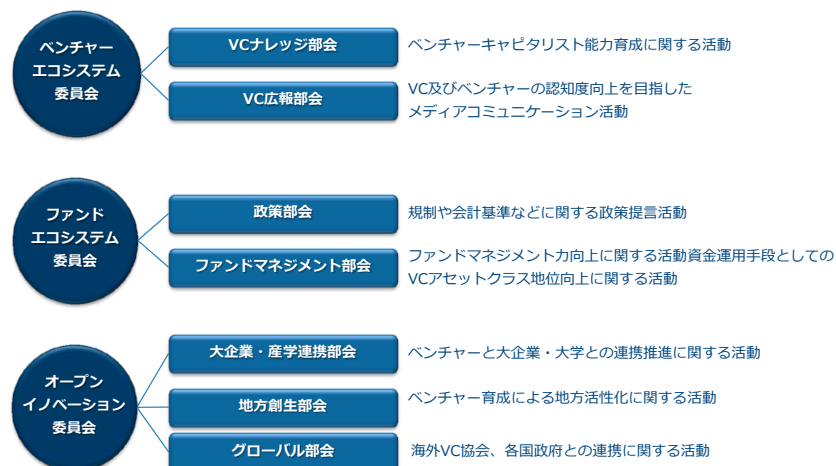
<主要取り組み>

1. ベンチャー・エコシステムの発展（対ベンチャー）
2. ファンドレイズ/運営・エコシステムの構築（対投資家）
3. オープンイノベーションの推進（対社会）



一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会
会長 飯屋園 聡一

第15期 委員会体制について



委員会活動については、理事会にて委員会体制ならびに委員長・部会長を決定し、15期の委員会活動がスタートいたしました。

昨年度に続き3委員会（ベンチャーエコシステム委員会・ファンドエコシステム委員会・オープンイノベーション委員会）体制を継続するとともに、新たに地方創生部会を独立した部会として設定しております。

162社/名の会員様とともに、「JVCAが日本の新産業と雇用創造の核に」という目標に向かって第15期も邁進してまいります。

第15期 理事体制について

理事役員は、昨年度体制に加え、新たに半田宗樹（三菱UFJキャピタル株式会社 代表取締役社長）が常務理事に、百合本安彦（グローバル・ブレイン株式会社 代表取締役社長）が理事に就任いたしました。

第15期は以下の理事体制で運営して参ります。

第15期 役員体制

2016/8/15現在

会長（代表理事）	仮屋園 聡一	株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ マネージング・パートナー
専務理事	市川 隆治	一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター 理事長
専務理事	土田 誠行	株式会社産業革新機構 専務執行役員
常務理事	呉 雅俊	株式会社TNPパートナーズ 代表取締役社長
常務理事	赤浦 徹	インキュベイトファンド 代表パートナー
常務理事	郷治 友孝	株式会社東京大学エッジキャピタル 代表取締役社長
常務理事	半田 宗樹	三菱UFJキャピタル株式会社 代表取締役社長
理事	齋藤 茂樹	エス・アイ・ピー株式会社 代表取締役社長
理事	川崎 憲一	大和企業投資株式会社 代表取締役社長
理事	鹿島 文行	DBJキャピタル株式会社 代表取締役社長
理事	瀧口 匡	ウエルインベストメント株式会社 代表取締役社長
理事	渡辺 洋行	B Dash Ventures 株式会社 代表取締役社長
理事	細窪 政	日本アジア投資株式会社 代表取締役社長
理事	中野 慎三	伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社 代表取締役社長
理事	山中 卓	モバイル・インターネットキャピタル株式会社 代表取締役社長
理事	百合本 安彦	グローバル・ブレイン株式会社 代表取締役社長
監事	山崎 博行	新日本有限責任監査法人 シニアパートナー
監事	轟 芳久	有限責任あずさ監査法人 パートナー
監事	加藤 博久	有限責任監査法人トーマツ パートナー
特別顧問	安達 俊久	日本ベンチャーキャピタル協会 元会長

第15期役員体制

後列（左より）安達特別顧問・加藤監事・轟監事・山崎監事・山中理事・百合本理事・瀧口理事・鹿島理事・渡辺理事、

前列（左より）川崎理事・半田常務理事・赤浦常務理事・土田専務理事・仮屋園会長・市川専務理事・呉常務理事・郷治常務理事・齋藤理事、

（細窪理事、中野理事は欠席）



「JVCAベンチャーキャピタリスト育成事業」2016年度研修開催

ベンチャーキャピタリストの育成を目的とした研修講座を昨年度に引き続き①2016年6月2～5日、②6月9～12日の4日間、2回に分けて開催し、計87名に受講頂きました。

ベンチャーキャピタリストに求められる知識・スキルの習得・向上を目的とし、投資の各プロセスについて実践的かつ体系的に行うプログラムで構成しており、実務経験・実績がある講師陣による講義を行いました。

当協会では研修を通じてより高度な専門知識を持ち、経験豊かなキャピタリストを育成することにより日本経済を支えていく所存です。

[講師陣]

仮屋 蘭聡一 (日本ベンチャーキャピタル協会 会長/株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ マネージング・パートナー)

岡橋 寛明 (みやこキャピタル株式会社 代表取締役 パートナー)

河野 純一郎 (伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社 パートナー)

村田 祐介 (日本ベンチャーキャピタル協会 企画部部長/インキュベイトファンド 代表パートナー)

山中 卓 (日本ベンチャーキャピタル協会 理事/モバイル・インターネットキャピタル株式会社 代表取締役社長)

宇野 毅 (三菱UFJキャピタル株式会社 第二投資本部 上席次長)

後藤 勝也 (日本ベンチャーキャピタル協会 顧問/AZX Professionals Group CEO)

山口 泰久 (DBJキャピタル株式会社 取締役マネージング・ディレクター)

菅井 善朗 (三菱UFJキャピタル株式会社 投資営業部長)

安永 謙 (株式会社産業革新機構 戦略投資グループ マネージングディレクター)

近藤 Nick直樹 (ACA革新基金運用株式会社 代表取締役社長)

井出 啓介 (株式会社東京大学エッジキャピタル パートナー)

田島 聡一 (日本ベンチャーキャピタル協会 元理事/株式会社サイバーエージェント・ベンチャーズ 前代表取締役社長)

渡辺 洋行 (日本ベンチャーキャピタル協会 理事/B Dash Ventures株式会社 代表取締役社長)



適格機関投資家等特例業務に関する法改正に伴う届出方法の変更について

2015年5月27日、適格機関投資家等特例業務を行う業者に関する金融商品取引法の一部を改正する法律が成立し、2016年3月1日より施行されました。この法改正によって、従来の届出方法や届出様式が変更され、追加届出が必要となりました。また、既存業者は、経過措置期間(2016年8月31日提出期限)に追加届出が必要となりますので、提出漏れがないよう準備の上、早めに提出願います。

また、当協会では追加届出等、個別の対応はできかねますので、登録・届出の要否や手続に関する相談等は、管轄する財務局等へ問合せください。

<追加届出等に関する問い合わせ先・提出先>

金融庁ホームページ: <http://www.fsa.go.jp/news/27/syouken/20160203-2.html>

第3回 VC・CVC会員向けナレッジ勉強会 「VC新時代における投資契約ベストプラクティス」

2016年5月23日(月)第3回を迎えたナレッジ勉強会は、「投資契約ベストプラクティス」というタイトルで、AZX Professionals Group パートナーCEO 弁護士/JVCA顧問の後藤勝也先生が講師を務め、ベンチャー投資における投資契約に関する最近の傾向・投資家が押さえておくべきポイントについて講演を頂きました。

続いて、パネルディスカッションでは、「Exit要件」「モニタリング・ガバナンス要件」の2部構成で進み、キャピタリストとして最前線で活躍中の五嶋氏(株式会社iSGSインベストメントワークス 代表取締役)・百合本氏(グローバル・ブレイン株式会社 代表取締役社長)・仮屋園会長(株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ マネージング・パートナー)・平野氏(株式会社大和企業投資 取締役)にご参加を頂き、踏み込んだ議論となりました。

今後も知見向上の機会としてナレッジ勉強会を継続して開催して参ります。



第2回メディアプレゼンテーション

本年はJVCA村田企画部長によるVC業界動向の説明に始まり、パネルディスカッションIでは「2016年VC業界の動向について」と題し、中野理事(伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社 代表取締役社)、高宮慎一氏(株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ パートナー)片田江舞子氏(株式会社東京大学エッジキャピタルパートナー)によるパネルディスカッションを行いました。続くパネルディスカッションIIでは、「技術系ベンチャーが目指すイノベーション」と題し、パネリストに本蔵俊彦氏(クオンタムバイオシステムズ株式会社 代表取締役社長)三輪玄二郎氏(株式会社メガカリオン 代表取締役社長)、尹祐根氏(ライフロボティクス株式会社 代表取締役)のお三方をお招きし安永氏(株式会社産業革新機構 マネージングディレクター)によるモデレーターのもと、起業に至った経緯や今後より技術系ベンチャーが活躍するために必要となる支援などについてのディスカッションを開催致しました。当日は各メディア各社にご参加を頂き、当業界に関するご理解・ご関心を高めて頂くことができました。



2015年度トップ懇談会

2015年度JVCAトップ懇談会を2016年2月2日、18日、25日の3回にわたり、2015年度新たに発足した3つの委員会(オープンイノベーション、ベンチャーエコシステム、ファンドエコシステム)ごとに開催致しました。2月2日、オープンイノベーション委員会では、中野理事をファシリテーターとして、「地方創生とベンチャー」という課題で、地方投資案件の支援等につき活発な議論が展開されました。

2月18日、ベンチャーエコシステム委員会では、仮屋園会長をファシリテーターとして、キャピタリスト研修、ナレッジ勉強会、広報戦略など幅広く討議されました。

2月25日(木)、ファンドエコシステム委員会では、村田企画部長をファシリテーターとして、ファンド時価評価、ファンド運営ガイドライン調査報告等につき討議が交わされました。



CVCフォローアップ勉強会

2016年3月2日(水)、サイバーエージェント・ベンチャーズにおいて「CVC/Open Innovation Forum 2015フォローアップ勉強会～日米の事例から学ぶCVCプラクティス～」を開催致しました。

2015年11月24日(火)に3回目となるJVCA主催「JVCA CVC/Open Innovation Forum 2015」を開催し、フォーラムに引き続きJVCA大企業・産学連携・地方創生部会(当時)主導による初めてのフォローアップ勉強会を開催致しました。事業会社の新規事業に関わる方々を中心に30数社、VC・CVC会員から10数社の参加者を迎え、基調講演「日米の事例から学ぶCVCプラクティス」、パネルディスカッション、懇親会を行いました。

出席者からは、ベンチャー投資において取るべきプロセス・目的設定・出資形態・課題・注意すべきポイントなどのアドバイスをいただき貴重な機会であったとのお声を多数いただきました。

2016年度も継続して活動を展開してまいります。



事務局からのお知らせ

[1] イスラエルYoung Leadership Program JVCA視察団 出張報告

訪問日程：2016年5月21日（土）～5月28日（土） 参加者：JVCA会員（キャピタリスト11名）

イスラエル政府のご招待でJVCA会員を対象とした「ヤング・リーダーシップ・プログラム」を実施、キャピタリスト10名・齋藤理事（エス・アイ・ピー株式会社 代表取締役社長）が現地視察に行き参りました。イスラエル外務省・経済省、日本イスラエル商工会議所・VC・ベンチャー企業などエルサレム・テレアビブを中心に関係各所と交流をしました。

技術がありながら活かしきれていない日本の企業・大学をベンチャー・リソースとして活用するには、イスラエルの巨大ハイテク・メディカル企業のR&D機能と連動したエコシステムを研究し取り入れ、日本の技術リソースをグローバルなエコシステムにつくりあげることで戦略化する点や、グローバルディールに関しては、今回参加のメンバーを中心に社を超えてお互い情報交換・補完・提携しながら日本のベンチャーキャピタル事業をグローバルできるキャピタリスト集団を交流を促進させていきたいと強く感じました。（JVCA理事/エス・アイ・ピー株式会社 齋藤茂樹）

[2] オフィス移転

日本ベンチャーキャピタル協会は平成28年8月15日（月）より新事務所に移転致しました。

〒107-6003 東京都港区赤坂一丁目12番32号 アーク森ビル3階 私書箱477

TEL:03-5114-6667 FAX:03-5114-6668



[3] 今後のイベント

会員向け：JVCA移転記念勉強会第1弾「日本のVC業界の歴史」について

平成28年9月6日（火）16:30～19:00（アークヒルズCrossover Lounge於）

*パネルディスカッション：16:30～18:00 *懇親会：18:00～19:00

VC・CVC会員向け：第4回ナレッジ勉強会「(仮) IPOにおける審査の実態について」

平成28年9月27日（火）16:00～19:30（アークヒルズCrossover Lounge於）

*パネルディスカッション：16:00～18:00 *懇親会：18:00～19:30

上記イベントのお申し込みにつきましてはメールにてお知らせいたします



編集後記

「残暑」という言葉が空しく響くほどの暑熱の中、瞼を閉じて聞き入る蝉の声が一瞬暑さを忘れさせてくれます。ニュースレター No.27の発行が2011年10月、それから数えて No.41を迎え、JVCAで過ごした5年間余りが走馬灯のように脳裏を駆け巡ります。この5年間をJVCA事務局長として皆様と時間を共有出来たことは、自身にとって何にも代えがたい貴重な経験でした。JVCA会員各位、理事・監事の方々、出会うことの出来た全ての方々へ心より御礼申し上げます。
ベンチャー、VCの輝かしい未来を祈念します。

（事務局顧問 森 信和）

日本ベンチャーキャピタル協会 ニュースレター No.41

■発行日 平成28年8月25日

■発行 一般社団法人 日本ベンチャーキャピタル協会

■編集 JVCA事務局/企画部

〒107-6003 東京都港区赤坂1丁目12番32号 アーク森ビル3階

☐TEL:03-5114-6667 ☐FAX:03-5114-6668

☐E-mail:jimukyoku@jvca.jp ☐URL:http://www.jvca.jp